

# 一般国道10号 法面崩落の恐れ（第13報）

## [梅雨前線の活発化に伴い大雨（第47報）]

平成18年7月28日 24:00 現在

**1. 規制状況**

一般国道10号鹿児島県始良郡加治木町日木山（438k600付近）において法面崩落の恐れがあるため、引き続き全面通行止め中です。

**2. 規制解除予定**

全面通行止めの解除日時は、29日午前11時を予定しています。

**3. 工事の進捗状況**

(1) 28日6時10分より開始した二次応急防護柵（L=62.5m）はH鋼建て込みの為の建て込み孔は38本全てが掘削完了し、38本中全ての建て込みが完了しました。また、建て込んだH鋼をつなぐ横鋼矢板の設置状況は約406㎡中約149㎡が完了しました。

(2) 28日20時00分より迂回路の工事を開始しました。

**4. 伸縮計**

(1) 27日7時30分に設置した伸縮計ー1での累計変位量は28日23時30分現在で85.5mmでした。なお、直近の1時間（22時30分～23時30分）の変位量は2.3mmです。

(2) 27日15時00分に設置した伸縮計ー2での累計変位量は28日23時30分現在で0.4mmでした。なお、直近の1時間（22時30分～23時30分）の変位量は0mmです。

**5. 体制**

九州地方整備局災害対策本部は、警戒体制を継続中。

本部体制	注意	警戒	非常	
発令時刻	19日 22:40	21日 7:10 25日 18:30	21日 21:20	

**6. 今後の対応について**

本日の午後、学識経験者・国土交通省九州地方整備局・鹿児島県及び加治木町により、今後の対応について打ち合わせを行い、別紙の事項について、概ね共通の認識を得ることができました。

**【問合せ先】**1～5について

国土交通省 九州地方整備局 災害対策本部

企画部 企画課長 竹下 哲也

電話：092-414-7301（本部直通）

fax：092-481-9210（本部直通）

6について

災害対策現地本部長

鹿児島国道事務所長 松野 栄明（まつの よしあき）

電話：0995-63-2321（本部直通）

fax：0995-63-1587（本部直通）

○今回の事象は、「地すべりに伴った崩落現象が進行中である。」との現状認識である。

○7月26日20:00に加治木町が発令した「避難指示」（本日28日14:30に「避難勧告」に変更）については、①国道中央部に一次応急防護柵の設置が完了したこと、②これまでクラックの拡大速度が3mm/h以内に収まっていること、の2点を踏まえ、加治木町が解除する。

○解除後（28日18:00に解除）以降の避難等の仕組みは、県のアドバイスの下、加治木町の災害対策基本法に基づく「警戒避難体制」により対応する。

○7月30日までには、最新型の伸縮柵の設置を目指す。

○異常値情報（クラックの拡大速度：4mm/h）については、国、県、町で共有できるよう、連絡体制を整える。

○雨等の際は、より安全側にたった避難体制がとられるよう配慮する。

○国道10号は、当面、クラックの拡大速度4mm/hを確認した場合に、全面通行止めを行う。併せて、県、町に速やかに連絡する。

○交通開放後の対策については、現在準備中の水抜きポーリングを継続して実施する。

○国道10号をもとあった位置（ルート）に戻す抜本的対策については、今後検討する。